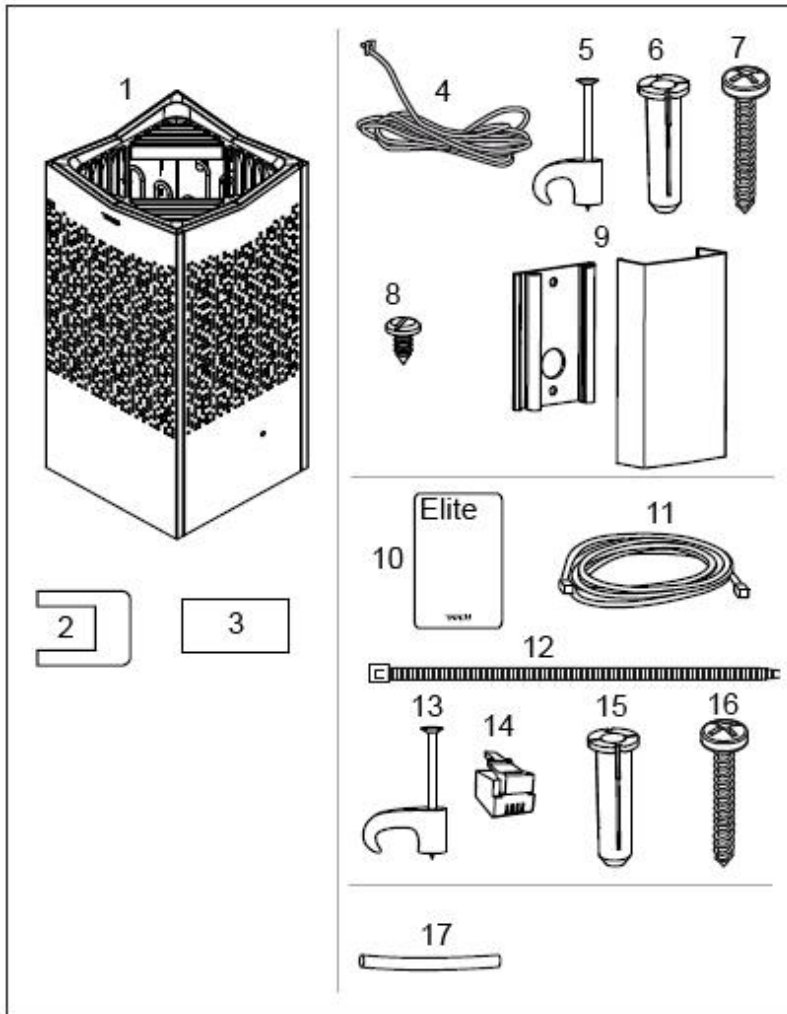


CROWN ELITE 配線等取扱説明書

CROWN ELITE 同梱付属品



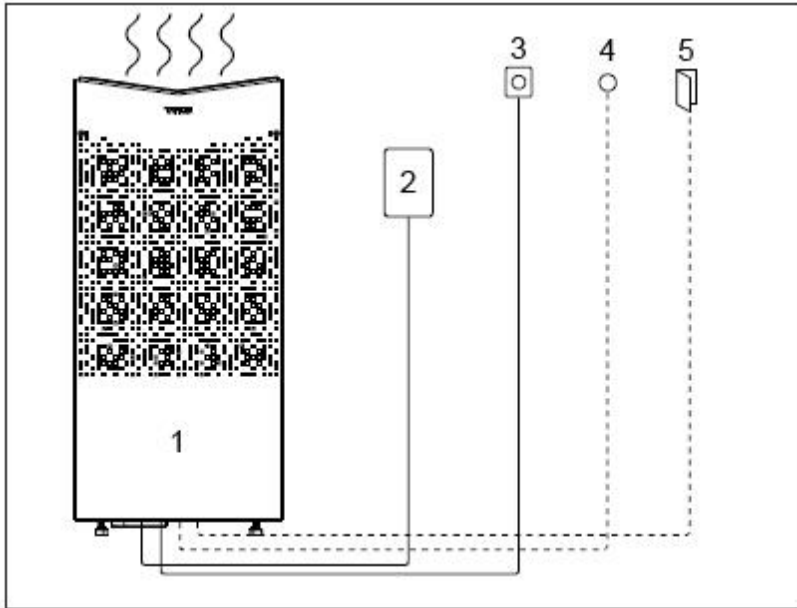
1. ヒーター本体 1 個
2. 短絡端子 3 個
3. 危険シール(日本語版はありません)
4. 温度センサー 1 個 (4m)
5. 温度センサー用止めクリップ 10 個
6. プラスチックプラグ 2 個
7. 予備用ネジ
8. 予備用ネジ
9. センサーカバー一式
10. ELITE リモコン 1 個
11. リモコンケーブル 1 個 (5m)
12. プラスチック結束バンド 1 本
13. リモコンケーブル用止めクリップ 10 個
14. モジュラープラグコネクタ 予備 2 個
15. プラスチックプラグ 3 個
16. 予備用ネジ
17. モジュラーケーブル用保護ホース

※CROWN ELITE は床置き専用です。
壁かけには出来ませんので、壁掛け用の付属部品は入っておりません。
壁掛けにしたい場合は SENSE ELITE 機器をご検討ください。

ご家庭で毎日3~4時間程度連続で運転する機器になります。
商業施設様で長時間連続運転する場合は SENSE COMMERCIAL シリーズをご検討ください。

※10 番~16 番のアイテムはリモコンの箱に入っています。
それ以外のアイテムは本体機器に同梱の茶色の箱に入っています。
※温度センサー、リモコンケーブルが短い場合は有料で 10mのケーブルに変える事が出来ます。
ご購入された販売代理店にご相談ください。

サウナヒーターの設置についての注意点



配線について

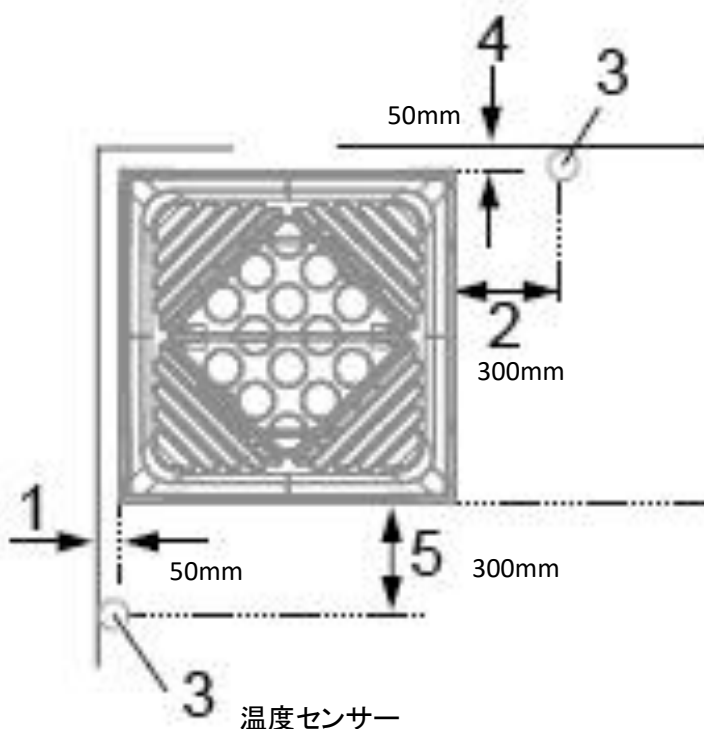
- 1 サウナヒーター本体
- 2 リモコン(サウナルームの外に設置してください)
- 3 温度センサー
- 4 オン・オフスイッチ(オプション)
- 5 ドアコンタクト(日本では使用しません)

※リモコンはサウナルームの外に設置される事を推奨します。

(サウナルーム内の高い位置(温度が高い所)に設置した場合、熱さでリモコンの基盤が壊れる恐れがあります)

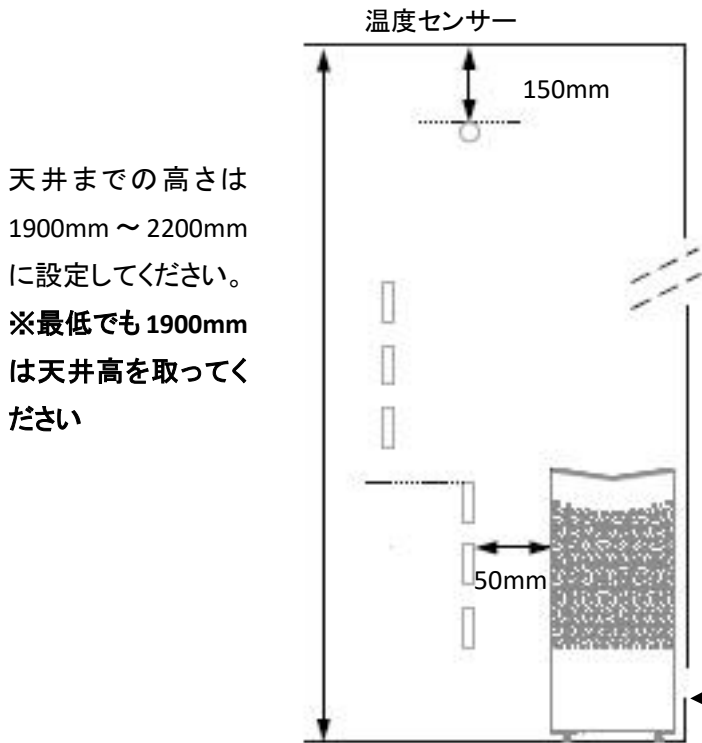
またロウリュされる際に想定外の温度になる場合があり、その場合リモコン裏側のプラスチック部分が溶ける恐れがあります。

サウナ本体周りについての注意点



1. サウナ本体は左右側面、下段ベンチから最低でも 50mm 離して設置してください。
2. 温度センサーとサウナ本体の間は 300mm 離して設置してください。(サウナ本体真上への設置はおやめください。)
3. 温度センサーの位置は天井から 150mm 離して設置してください。
4. サウナ本体から背面の壁まで最低 50mm 離して設置してください。
5. 温度センサーをサウナ本体のフロント部分に設置する際も 300mm 離して設置してください。

サウナ本体周りについての注意点 その2

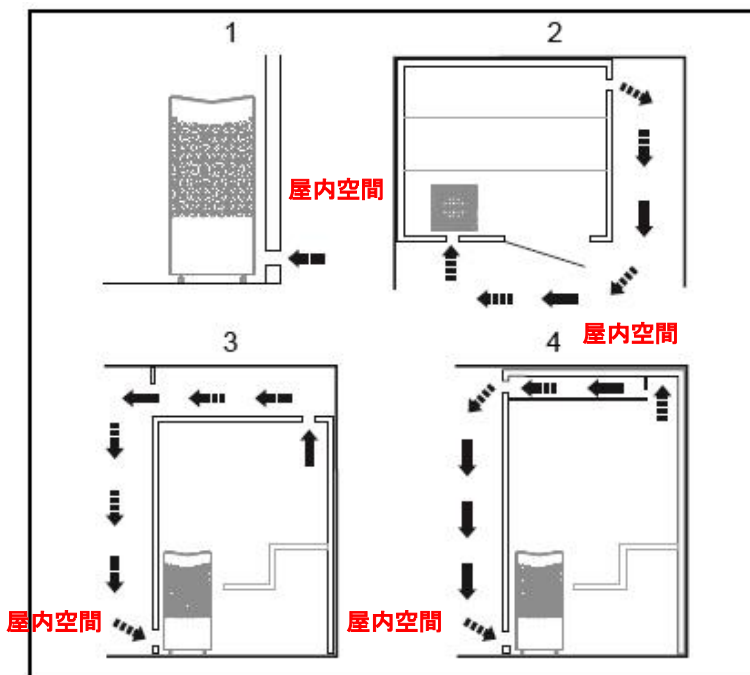


- ・サウナヒーターは背面の壁から最低でも 50mm 離して設置して頂き、機械の下真裏に給気口を必ず設置してください。給気口はサウナヒーター下に入っている基盤に室温程度の空気があたり基盤が熱くなり過ぎるのを防ぎます。また熱源のエレメントが熱くなり過ぎて切れるのを防ぐ役割もあります。
- ・温度センサーは天井から 150mm 離して設置してください。

※給気は屋外からの空気は取り込めません。
ご注意ください。

給気口の大きさは約 130 cm²にしてください
機器底のプリント基盤に必ず室温程度の空気が当たるように給気口は床から 50mm くらいの所に設置してください。

※サウナ専用の漏電ブレーカーを設置してください。



給排気口設置について

TYLO のヒーターは対流式で屋内専用の機器になります。

給気口は必ず機器のそば(床に近い所)に設置し、室温程度の空気が入っていくよう給気口手前はクリアランスを最低でも 100mm とってください。

排気口は給気口から一番遠いサウナルーム上部又は天井に設置してください。

天井に排気を出した場合は出た空気が給気を取った同じ部屋に繋がるよう工夫してください。

自然循環で空気が回りますので、強制排気やファンを使った給気は不可になります。

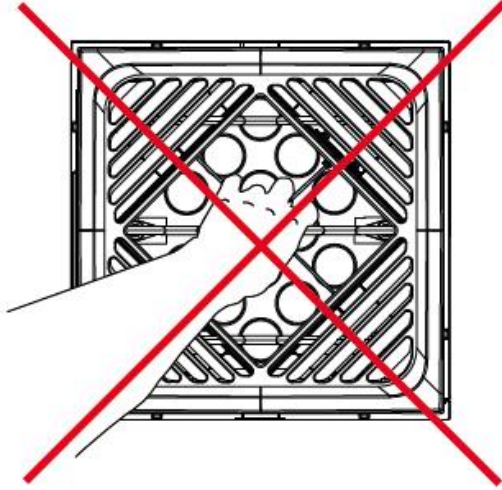
機器の底には安全装置が入っております。

この安全装置はヒーターの熱源が(熱源自体は 400°C 近くになります)熱くなり過ぎて切れないように安全装置がついております。給排気のシステムがとれている場合は安全装置が働く事はありませんが、給排気のシステムが取れておらず、給気口から熱源を冷やす為の十分な空気が入らずにいると機器の下付近が 47°C くらいに達した時に安全装置が働いて機器の運転が出来なくなります。

※この 47°C というのは、室内の温度の 110°C とは関係なく、底面にも温度を感知するリミッターという部品(安全装置)がついております。

サウナ機器設置方法

機器の取り出し方

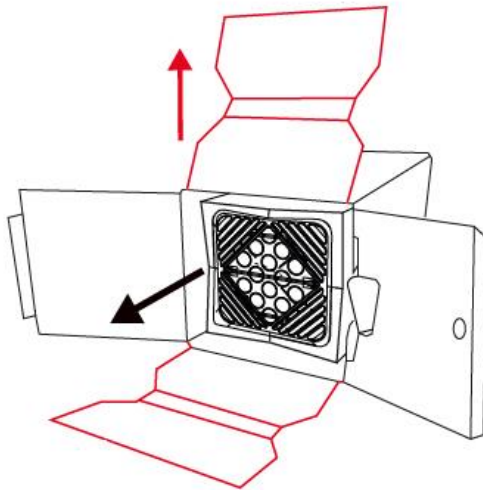
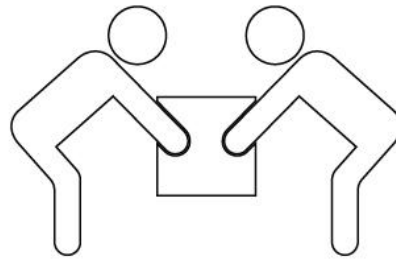
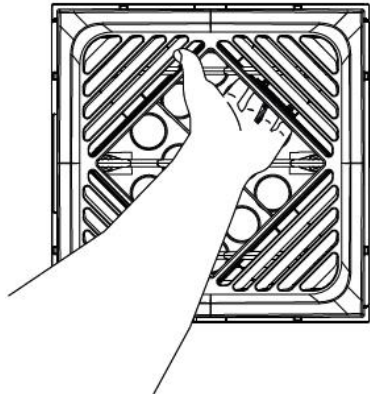


・機器を取り出す時は真ん中のヒーティングエレメントは持たないでください。故障の原因になります。

・下図のように、銀色の蓋部分を持って引き出してください。

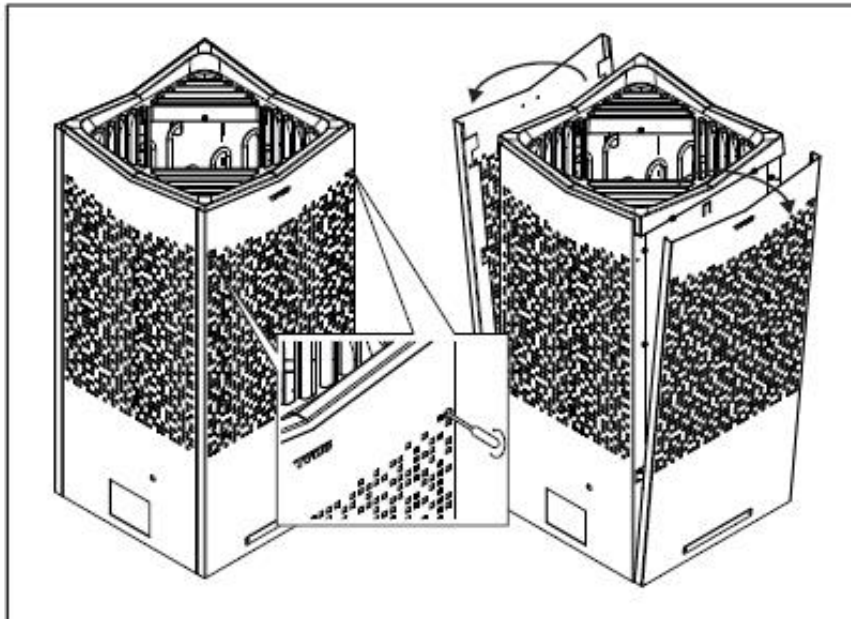
・機器だけで 28KG あります。(箱全体は約 32kg) 運ぶ際、取り付ける際は複数人で行ってください。

※サウナストーンが入った後は総重量約 48KG になります。

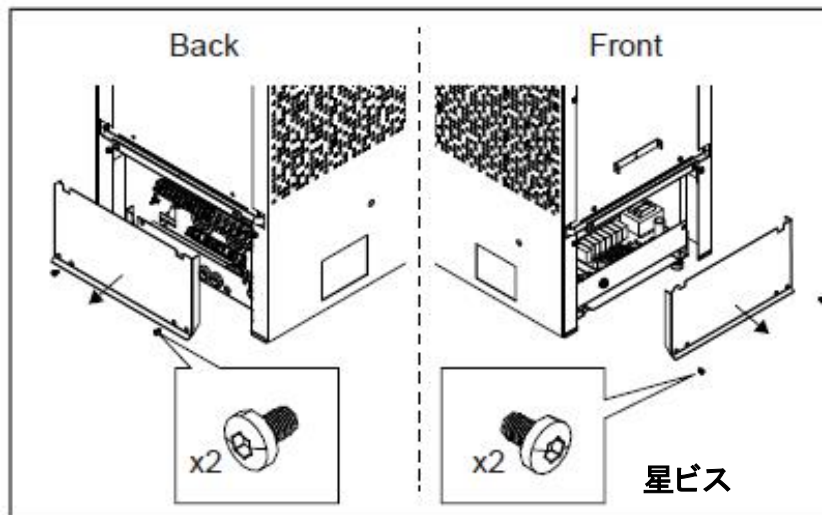


・機器本体高さが約 800mm ありますので、図のように横に倒して、取り出すのが楽です。

サウナ機器設置方法 電線の接続方法

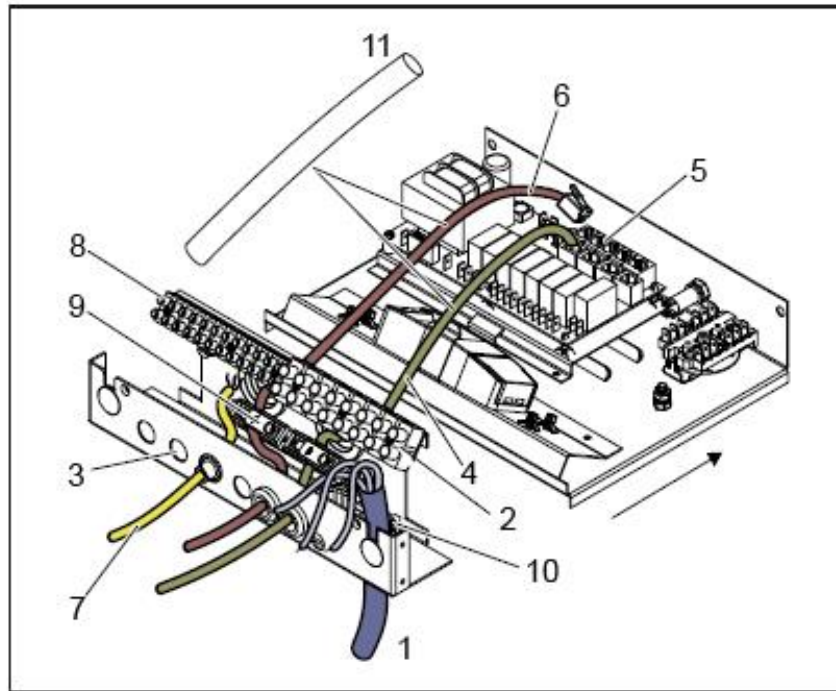


- ① TYLO のロゴが入った面とその反対側の面のカバーのプラスネジを外して、パネルを外してください。
 その際にビス裏についている黒い丸ゴム(ビス固定用)が下に落ちますので、必ず見つけてください。丸ゴムを失くすと後でパネルを付ける際に時間がかかります。

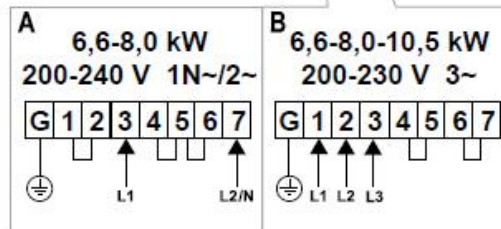
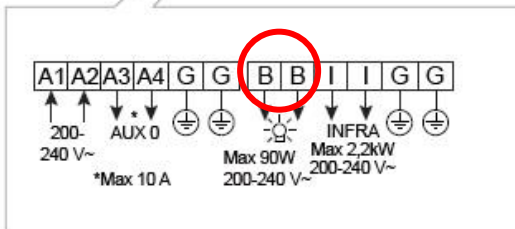
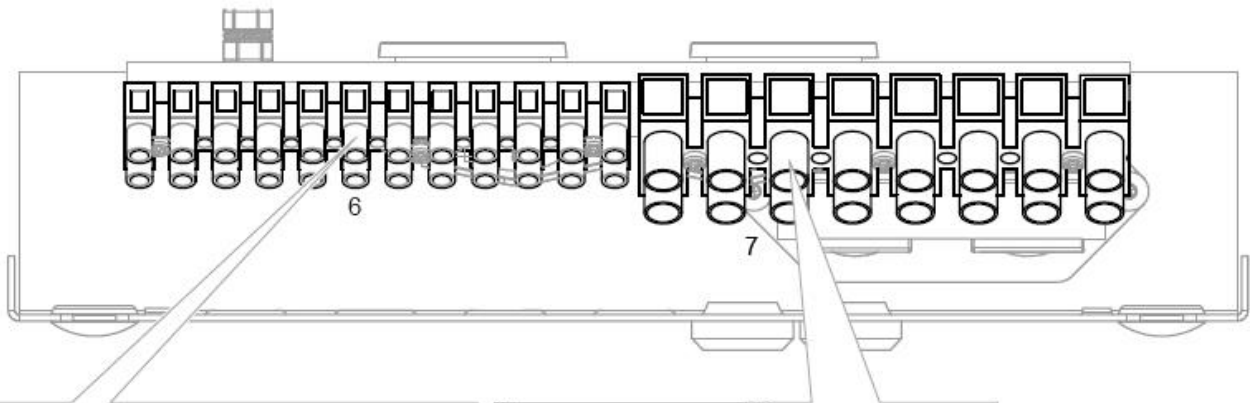


- ② ヘクスロービット T-20 で両面の蓋を開けるとプリント基盤と電線の差込口が見えますので、操作しやすいよう手前に引き出してください。

電線の繋ぎ方



- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 200V 電線 | 6 温度センサーケーブル |
| 2 電線と銅板の差し込み口 | 7 LED のケーブル |
| 3 バックレスト用の電線を通す穴 | 8 LED の BB 端子の差し込み口 |
| 4 リモコンケーブル | 9 モジュラーケーブル固定 |
| 5 モジュラージャック | 10 電線固定 |
| | 11 モジュラーケーブルの保護ホース |



三相 200V(図 B)
短絡端子を 4・5 番
6・7 番に差し込んで
いただき、1・2・3 番に
200V 電線をおつなぎ
ください。

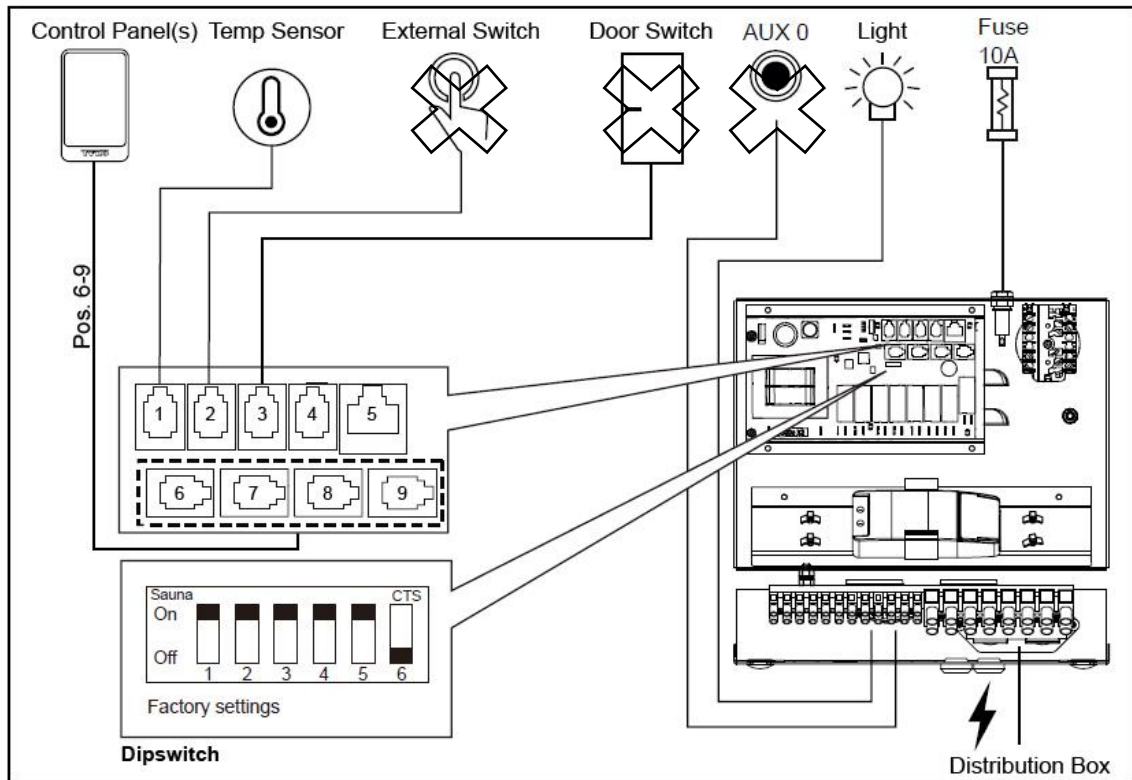
TYLO 純正のバックレスト用 LED を配線する
場合は BB 端子をお使い下さい。

☆LED ライト(別売/メーカー純正品)
(接続方法:BB→LED ドライバー→LED ライト)
ドライバー(変換機)無しで LED ライトを繋ぐと
ライトが壊れますのでご注意ください。
※他メーカーのライトを接続された際の保証
は出来ません。

单相 200V(図 A)
短絡端子を 1・2 番
4・5 番、5・6 番に差し込
んでいただき、3 と 7 番
に 200V 電線をおつなぎ
ください。

電源 200V 線は強固に結線してください。緩いと故障の原因になります。
短絡板の所もしっかり締めないと、板が浮いている場合があります。
モジュラープラグもカチッと音がするまで、奥に差し込んでください。

プリント基盤の繋ぎ方



モジュージャック

1 番 温度センサー

2 番、3 番、5 番は CROWN ELITE 機器では使用しません

4 番 1 番の温度センサーのジャックが接触不良の場合は 4 番のジャックをお使いください。

6 番～9 番はリモコンジャックとしてお使いいただけます。

※6 番にリモコンケーブルをさして、リモコンがつかない場合は接触不良の場合がありますので、その場合は 7 番にさしてみてください。

ケーブルの抜き差しをする場合は、機器下のオン・オフスイッチで電源をオフにしてから、差し替えてください。

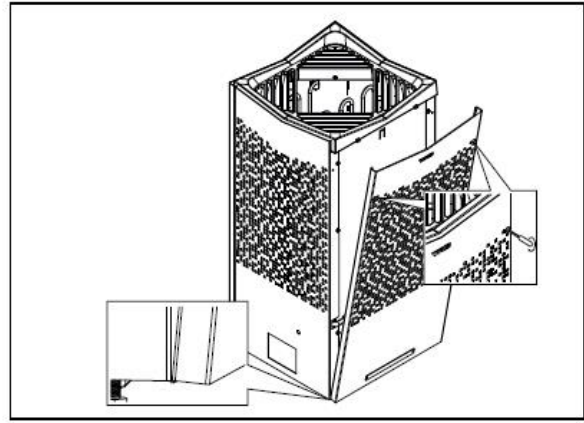
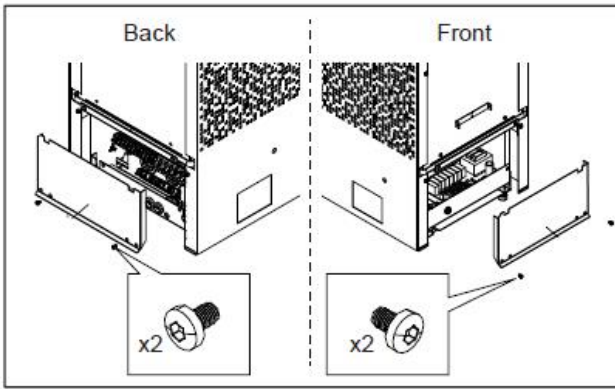
型式	CROWN ELITE
出力	6.6kW / 8kW
電源	単相 200V または三相 200V
適応容積	4～8 立米 (6.6kW) 6～12 立米 (8kW)
操作パネル	ELITE リモコン

サウナヒーター		CROWN ELITE	
kW		6.6kW	8kW
単相 200V	amp	33	40
	mm ²	8	8
三相 200V	amp	19	23
	mm ²	4	4

サウナヒーター本体重量

6.6kW / 8kW 共に 28.0kg

サウナストーン: 約 20kg

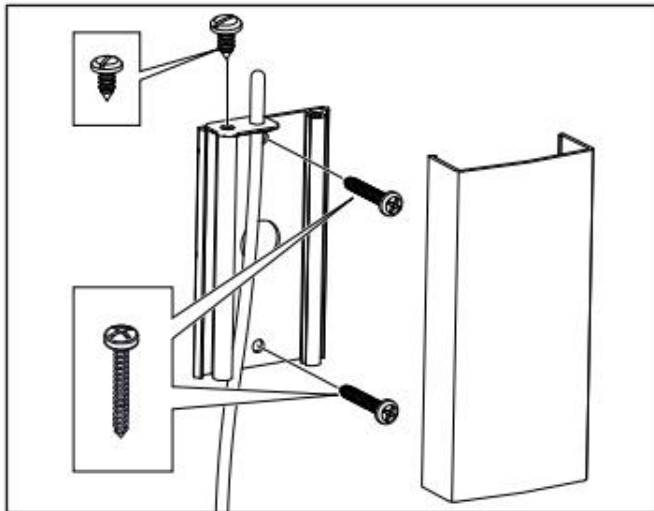


結線が終わりましたら、上図の両面の蓋を閉じて
ヒーターカバーも戻してください。

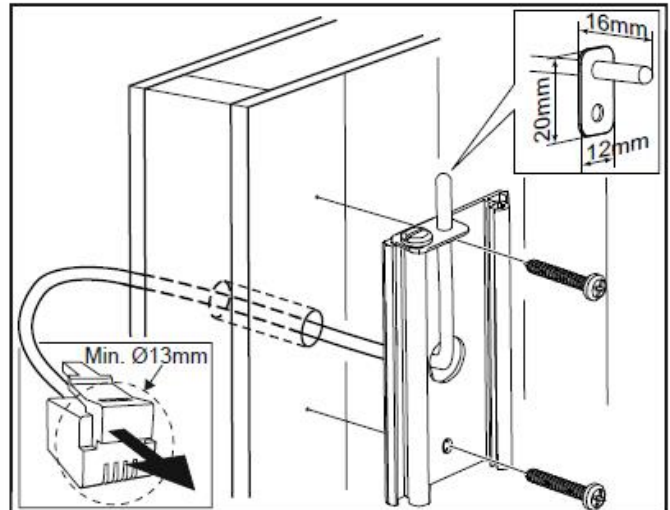
ビスは丸ゴムで固定し、カバーの下をヒーターの下のくぼみに引っ掛けて、ビス止めしてください。

※くぼみに引っかけていないと、横から見た時に隙間があいてしまいます。

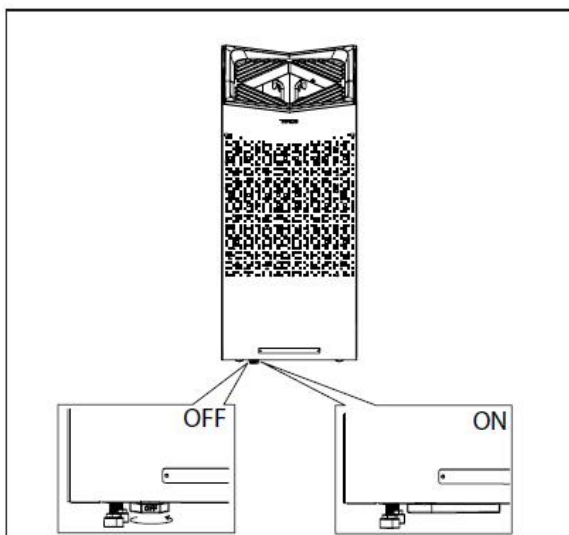
温度センサーカバーの取り付け方法



温度センサーをサウナルーム内で配線される場合
は上図のように設置してください。



温度センサーの配線をサウナルーム壁の外側に設定され
る場合は上図のように設置してください。

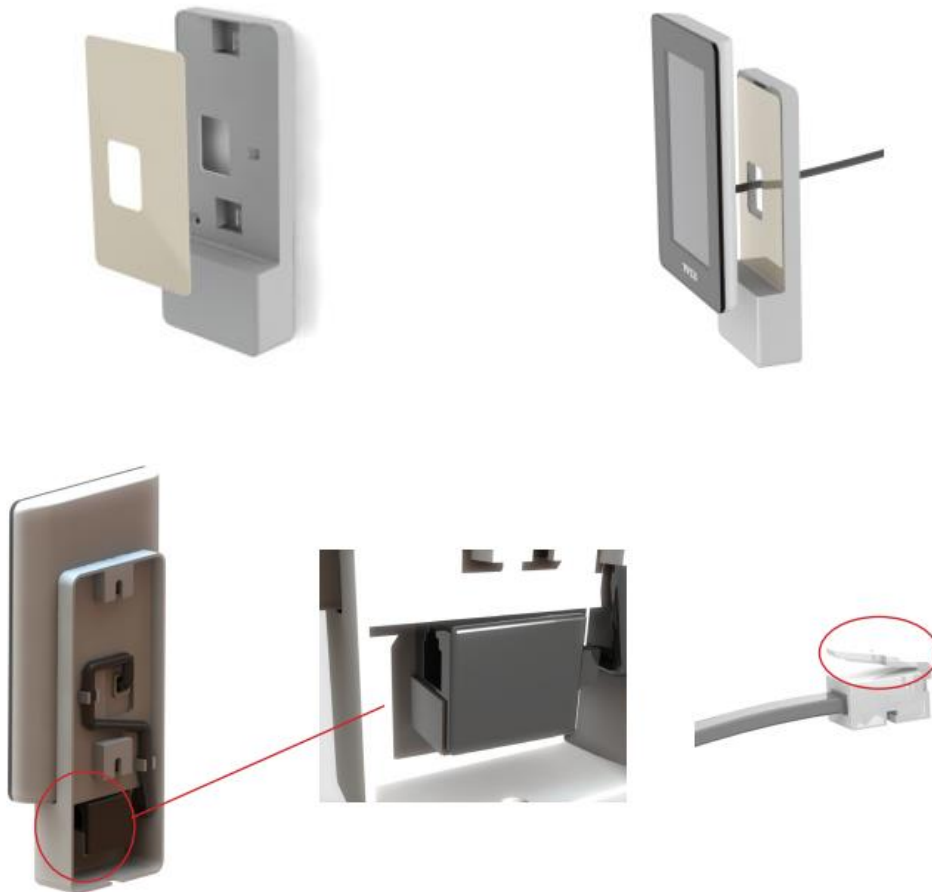


全ての結線が終了しましたら、機器底についている
オン・オフスイッチを図のように回してオンにしてください。
後の操作は全て ELITE リモコンで操作になります。
リモコンマニュアルをご参照ください。

ELITE リモコンには同梱で下図の台座が入っております。

同梱の両面テープを使って、台座に固定してから壁に設置をお願いいたします。

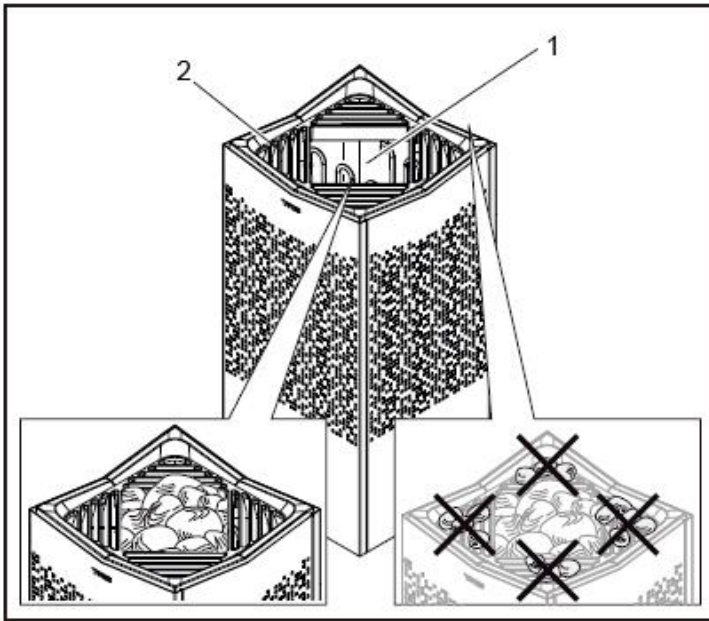
※台座の色は黒が入っております。(古いバージョンの物は白の台座の場合もあります)



ELITE リモコンが故障した場合に入れ替える場合は、台座からリモコンを剥がすのは難しい為、台座ごと新しいリモコンに交換してください。

その際モジュラーケーブルの差し替えもお願いします。

新しいリモコンになった場合は WIFI ルーターとの接続やペアリングは再度行う必要があります。(お気に入りや細かい設定をしていた場合も再度設定の必要があります。)



サウナストーンの入れ方

サウナストーンは真ん中の四角の穴にどんどん入れてください。20KG 全部ストーンのコムパートメントに入ります。(詰め方によっては少し余るかもしれませんが、捨てずに取っておいてください。サウナストーンは消耗品ですので、数年後に少なくなってきたと思った時に、余っている石があれば詰めてください。)

※左図のように銀の蓋の上にはストーンは乗せないでください。

※熱が加わると石が下に落ちますので、石が少ないと感じた時は余っている石を加えてください。

※サウナストーンは最初は独特なおいがあります。もし気になるようでしたら、水で洗って乾かしてからお使いください。

加湿(ロウリュについて)

TYLO のサウナヒーターは全機種サウナヒーターの石の部分に水を掛けて加湿を楽しんでいただけます。

石が十分に熱せられるのを待ってから(運転開始後 30 分以上)柄杓などで水を掛けてください。

※石が十分に熱くない状態で水を掛けると本体内部に水が入り込み故障の原因になります。

水を掛けた後に床が濡れていたなら、掛け過ぎです。もっと少ない量をかけるようにしてください。

加湿する時の注意点

石に水を掛ける時は真ん中の石が詰まっている所に少しずつ水を掛けてください。(100ml以下)

大量に掛けると、水が跳ね返り火傷の恐れがあります。

また大量に水を掛けるとヒーターの機能が落ちてしまう為、サウナルームの温度が一時的に下がってしまいます。(水を掛けると温度が上がるといのは間違いです)

少しずつ何回かに分けて水を掛けると湿度が加わり熱いと感じますので、少しずつ掛けてロウリュをお楽しみください。



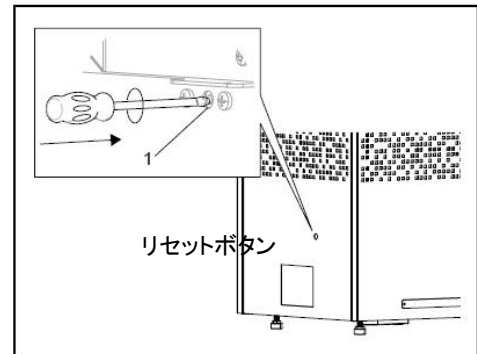
※電源を入れてもリモコン表示が消え、サウナが動かない場合

サウナ本体にサウナの温度異常上昇を防ぐ為に安全装置が付いております。

稀にその装置が働き操作出来ない事がございます。

その場合にはサウナ本体の側面に穴(下の写真を参照)がありますので、ドライバーなど先が細くて堅い物で強く押してリセットしてください。

その際はサウナ本体の熱が完全に冷めた状態で作業をしてください。(機器が熱いうちは、中の液体が膨張していてリセットボタンが押せない仕組みになっています)



※サウナご使用直後は、サウナドアはしばらく(60分くらい)は閉めたままをお願いします。

使用直後に開けたままにしますと、給気口から入る冷たい空気が突如遮断され、ヒーター付近の温度が上昇する為、安全装置が働く事があります。

※給気口や排気口を閉めたり、その付近に物を置いて空気を遮断した場合も安全装置が働きます。

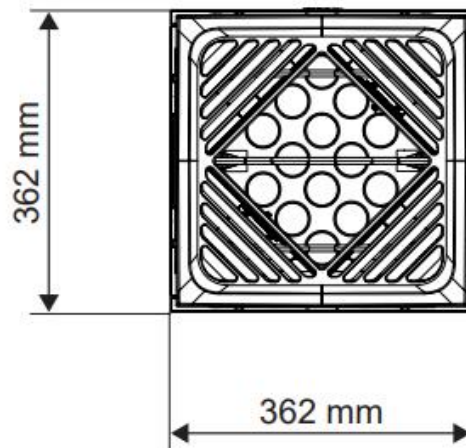
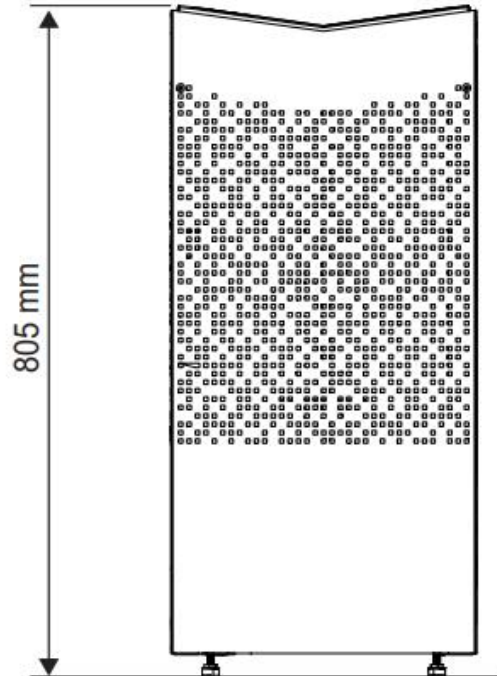
リセットボタンの場所



※何度も安全装置が働く場合は、マニュアル通りに給排気のシステムが取れていない場合があります。その場合はご購入頂いた販売代理店、又はサウナルームを作成した工務店様にご相談ください。

CROWN ELITE サウナヒーター本体サイズ

6.6kW / 8kW 共通になります



操作パネルサイズ



縦 127mm
幅 85mm
厚み 12mm
※台座は含みません

センサーカバーサイズ

